

「尼寺原祭で 図書委員会展示！」

リフレッシュと休養を味わえた夏季休業もあっという間で、気が付けば二学期が始まり、楽しみにしていた「尼寺原祭」では全校が一団となり、二学期の隠岐高校に勢いをつけました。きっと、今学期は勉学と運動面・芸術面での両立を図り、充実した学校生活が展開されることと期待ができます。そんな生徒皆さんの今を支える場所の一つに図書館もなりたと思います。そのためにもまずは、図書館の役割について、またどんな利用が可能かについて、関心をもってもらえるよう情報提供をしていくつもりです。各学年で総合探究学習がテーマ設定に基づいて本格的に【尼寺原祭での図書委員会展示】推進されていきます。その際、図書館の活用について準備を進めていきますので、十分な資料や情報提供にはまだまだ整備が必要ですが、是非図書館を訪れ、探したり質問したりして学習に役立ててください。



◎尼寺原祭で図書委員おすすめの一冊 ～紹介カードと 支持を集めた展示本紹介



☆『レインツリーの国』(有川 浩 著)

耳の不自由な少女との苦く、悲しく、そして甘い物語です。「伸」というペンネームで「ひとみ」とさんとネット上での文通を続ける主人公は「ひとみ」さんに実際会ってみようと言を持ちかけます。そこで、「ひとみ」さんが難聴であることを知って物語が始まります。

この本によって、難聴の方への理解が少しでも深まるのではと思います。又、作者の有川さんは恋愛小説を中心に著作されている方で、他にも名作が沢山あるので、是非読んでみてください。



☆『夢をかなえるゾウ1』(水野 敬也 著)

この本はガネーシャという神様が夢や目標をかなえるために、あなたに大切なことを教えてくれます。それにこの本は、大切なことに気づかせてくれるだけではなく、とてもおもしろいので是非読んでみてください。『ええか？自分が本当に成功したかったら、その一番の近道は人の成功を助けること、つまり・・・愛やん？』(P318) など、はっとさせられますよ。



☆『カゲロウデイズ』(じん 自然の敵P 著)

—これは8月14日と15日の永い永い夏の物語—『目』に能力を持った少年少女たちが、その力を武器に彼らが遭遇した不可解な現象。「カゲロウデイズ」のナゾを解き明かす!

少年少女たちの運命はいかに・・・!!



☆『かがみの孤城』(辻村深月 著)

おとぎの話に出てくるような城と狼の面を被った女の子が鏡を通して出逢い、七人の主人公たちが願いを一つだけ叶えてくれるカギを探し出す! 子どもたちの願いとは? 狼少女とは! ?



◎4月～8月(8月26日現在)学年別貸出数

学 年	1 年	2 年	3 年	合 計
貸 出 数	1 2 6	4 2	6 0	2 2 8



【図書委員会展示コーナー】



◎令和4年度 読書感想文校内優良賞

年 組	氏 名	感想文題	対象図書
☆1 -2	藤野 眞央	カムパネルラと私	銀河鉄道の夜
☆2 -1	嶋田 萌生	同じ命	ゴン太ごめんね、もう大丈夫だよ!
☆2 -3	森脇みはる	君の幸せを願い今を生きること	海に願いを風に祈りをそして君に誓いを
★1 -2	白川 航靖	逆転の発想を生かす自分に	建築家になりたい君へ

以上 4 点を第6 8 回読書感想文コンクールに応募しました。☆は自由読書★は課題図書の感想文です。

◎2022, 第76回読書週間が始まります。

期間 10月27日(木)～11月9日(水) 標語 『この一冊に、ありがとう』



読書で心が震える体験は、何者にも代え難い奇跡のようなものだと思います。そして、自分の未来にはそんな奇跡がまだまだたくさん待っているという妙な確信もあります。本に関わっている全ての人に感謝を伝えたいです。



(標語の作者の言葉です。)

本の返却をお願いします。

○手元に未返却の本があったら、図書館の返却ボックスに入れてください。

返却ボックスは出張図書館前にも設置しています。

○本は隠岐高校の宝物です。皆で大切にしましょう。

「子どものころからたくさん本を読んで、自分でものを考えろと言われて育った。両親は、本や政治や、その他いろいろなことについて子どもたちを交えて話し合った。」
ビル・ゲイツ (1955-アメリカ合衆国)



一学期に貸出の多かった書籍～保護者の方もお子さんに借りてもらい、読んでみませんか

書 名	著 者	出 版 社
黒猫の小夜曲 (セレナーデ)	知念実希人	光文社
出雲のあやかしホテルに就職します 5・6	硝子町玻璃	双葉社
大学入試小論文の完全ネタ本	人文・神神崎史彦	文英堂
死神の精度	伊坂幸太郎	文藝春秋
ZOO 2	乙 一	集英社
名探偵の呪縛と名探偵の掟	東野 圭吾	講談社
ねえ、委員長	市川 拓司	幻冬舎
一人っ子同盟	重松 清	新潮社
水鏡推理	松岡 圭祐	講談社
君の臍臓を食べたい	住野 よる	双葉社
リアル鬼ごっこ	山田 悠介	幻冬舎
親指さがし	山田 悠介	幻冬舎
坊ちゃん	夏目 漱石	角川書店
四捨五入殺人事件	井上ひさし	中央公論新社
一度読んだら絶対に忘れない日本の教科書	山崎 圭一	BS クリエイティ
52 ヘルツのクジラたち	町田そのこ	中央公論新社

※ マンガ本「キングダム」は1巻～62巻までであり、どの巻も人気でしたので、ここでは除外しています。